

社会学系コンソーシアム通信 第1号

2008年5月

この度、社会学系コンソーシアムでは、社会学系コンソーシアム通信を発刊する運びとなりました。近々行われる学会大会やその他イベントなど各学術団体の活動を広く他の学術団体と共有し、相互のコミュニケーションや交流を広げようとする企画の一環であります。今後、年3回（5月、8月、1月）のペースで、本通信を配信して参る予定です。シンポジウム、学会大会、国際イベントなど、情報提供の場として、参加学協会の皆様に積極的にご利用いただければ幸いです。

1. 参加学協会イベント情報

★関西社会学会

関西社会学会第59回大会

・開催日時

5月24日(土)

13:30	受付開始
14:00～16:30	一般研究報告Ⅰ
16:50～	総会
18:00～20:00	懇親会

5月25日(日)

9:00	受付開始
9:30～12:00	一般研究報告Ⅱ
13:00～16:30	シンポジウム

・開催場所

愛媛県 松山大学 文京キャンパス

・他の学協会会員が参加する方法

当日、「臨時会員」として受付で手続（参加費 2000 円）

・問い合わせ先

関西社会学会事務局

電話 075-753-2758 E-mail: ksa@socio.kyoto-u.ac.jp

松山大学人文学部社会学科 山田富秋

電話 089-925-7111 E-mail: tomi.yamada@nifty.com

・大会ウェブサイトのアドレス

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/ksa/conf.html>

★関東社会学会

1. 関東社会学会第3回修論フォーラム

*07年度に修士論文を提出した会員大学院生の修士論文をめぐって討論する場です。参加は自由です。

日時：2008年5月31日（土）14:00～18:00

会場：立教大学池袋キャンパス 12号館

詳細は関東社会学会ホームページ(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kss/>)にてご確認ください。

2. 関東社会学会第56回大会

日時：2008年6月21日（土）14:30～16:00、22日（日）10:00～12:30、14:20～17:20

会場：首都大学東京 南大沢キャンパス

テーマ部会（22日午後14:20～）：A「人口減少時代における地域づくり」 B「社会学における歴史的資料の意味と方法」

参加費：非会員の場合、一般3000円、学生2000円

詳細は関東社会学会ホームページ(<http://wwwsoc.nii.ac.jp/kss/>)にてご確認ください。

★日本マス・コミュニケーション学会

2008年度日本マス・コミュニケーション学会春季大会

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/mscom/index.html>

日時：6月7日、8日

会場：中京大学

大会プログラム http://wwwsoc.nii.ac.jp/mscom/annual_meeting/08spring/1.pdf

大会参加申込 http://wwwsoc.nii.ac.jp/mscom/annual_meeting/08spring/3.pdf

問い合わせ先

〒101-8375

東京都千代田区三崎町 2-3-1 日本大学法学部内

日本マス・コミュニケーション学会事務局

TEL：03-5275-8594

E-mail：mscom@law.nihon-u.ac.jp

開局：水・金（13:00-17:00）

2. 社会学系コンソーシアム キックオフ・シンポジウム情報

シンポジウム「社会学・社会福祉学から見る現代と未来」の開催について

1. 主催 日本学術会議 社会学委員会、社会学系コンソーシアム
2. 日時 平成20年6月7日(土) 10:30 ~ 17:00
3. 場所 日本学術会議講堂
住所: 東京都港区六本木 7-22-34、最寄り駅: 東京メトロ乃木坂駅
ウェブサイト: <http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>
4. 次第

開催趣旨

近代化やグローバル化の潮流の中、社会福祉学や社会学に従事する研究者の教育研究環境が大きく変化している。人間のありようを観察し、人と社会にフィードバックすることを旨とする社会福祉学・社会学では、現代社会にたいする透徹した理解と行為への積極的指針が必要とされる。現代社会とはどのような社会か、またその中で目指すべき社会福祉とはどのようなものか、議論する。

- I 開会あいさつ (10:30~10:40)
野宮大志郎 (上智大学教授、数理社会学会、社会学系コンソーシアム)
- II パネル・ディスカッション「「リスク社会」から現代を斬る」 (10:40~12:50)
 - 1) 藤田弘夫 (慶應義塾大学教授、地域社会学会、社会学系コンソーシアム)
「都市社会とリスク」
 - 2) 小松丈晃 (北海道教育大学准教授、日本社会学史学会)
「リスク社会と『安全安心まちづくり』」
 - 3) 遠藤薫 (学習院大学教授、日本学術会議連携会員、日本社会情報学会)
「リスク社会とリキッド・ライフ—自由と安全・安心のパラドックス」
 - 4) 山田昌弘 (中央大学教授、日本家族社会学会)
討論者
 - 5) 今田高俊 (東京工業大学大学院教授、日本学術会議会員・社会学委員会委員長、日本社会学会)
討論者
- III パネル・ディスカッション「求められる社会福祉の未来像」 (13:40~15:35)
 - 1) 阿部彩 (国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部第二室長、福祉社会学会)
「社会福祉を取り囲む経済環境の変化」
 - 2) 三本松政之 (立教大学教授、日本地域福祉学会)
「生活課題の複合化と地域福祉のあり方をめぐって
—コミュニティを機軸とした生活支援—」
 - 3) 白澤政和 (大阪市立大学大学院教授、日本学術会議会員、日本在宅ケア学会)
「社会福祉の教育を展望する」
 - 4) 古川孝順 (東洋大学教授、日本学術会議連携会員、日本社会福祉学会)
討論者

- IV ディスカッション「社会学系コンソーシアムの可能性」 (15:50～16:50)
 1) 活動報告 (財政、2008年度事業予定等)
 2) 全体討論 「社会学系コンソーシアムの可能性」

- V 閉会あいさつ (16:50～17:00)
 今田高俊 (東京工業大学大学院教授、日本学術会議会員・社会学委員会委員長、日本社会学会)

司会

布施晶子 (札幌学院大学学長、日本社会学会、社会学系コンソーシアム)

※事前申込みの必要はありません。参加費は無料です。

大会ウェブサイト <http://www.socconso.com/new/index.html>

3. 新規参加学協会情報

日本都市社会学会が活動ファイルをお寄せ下さり、また新たに日本社会情報学会 (JASI) が社会学系コンソーシアムに加盟されましたので、ご紹介申し上げます。

学協会名： 日本都市社会学会	会員数：310
代表者名： 町村敬志	コンソーシアム担当者名 (E-mail アドレス) : 江上渉 (u-socio@grp.rikkyo.ne.jp)
活動方針： 会員の相互協力により、都市および都市化の社会学的研究を、理論的、実証的、また応用的に深め、発展させる	
活動内容： 都市社会学および隣接社会学領域の理論的・実証的・応用的研究 毎年1回の年次大会を開催 (自由報告部会、シンポジウム、テーマ部会等で構成され、2008年度は第26回大会を法政大学多摩校舎で開催予定) 機関誌 (自由投稿論文は査読つき) 『日本都市社会学会年報』を年次刊行物として発行 (2008年度は第26号を発行予定) 日本都市社会学会賞 (磯村記念賞) および日本都市社会学会若手奨励賞を隔年で選考・授与	

学協会名：日本社会情報学会（JASI）	会員数：380
代表者名： 須藤 修（東京大学）	コンソーシアム担当者名 (E-mail アドレス)： 遠藤 薫（学習院大学） jasi@jade.dti.ne.jp
活動方針： 日本社会情報学会は、社会情報学への学術的ならびに社会的・実践的要請に応じていくために、社会学、経済学、情報科学、法学、政治学など広範囲な関連各分野の研究者はもとより、さらに行政、産業経済、都市経営、市民福祉、市民生活等、社会各分野の専門家・実務家等の方々の参加と協働をもって、多領域で精力的に活動を行なっています。	
活動内容： 1. 年次大会 年 1 回開催 2. 定例研究会 年 5 回開催 3. 情報政策研究会 年 4 回開催 4. 和文学会誌 年 2 回発刊 5. 英文学会誌 平成 19 年度より年 1 回発刊 6. 学会通信 年 3 回発行 7. 学会賞他 HP 参照 http://www.soc.nii.ac.jp/jasi/	

事務局・問い合わせ

社会学系コンソーシアム幹事

布施晶子（日本社会学会）

藤田弘夫（地域社会学会）

野宮大志郎（数理社会学会）

事務局（上智大学内）

片野洋平・藤田泰昌

TEL： 03-3238-3567

E-mail： socconsortium@activemail.jp

Website： <http://www.socconso.com/>